

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社
2023年3月期第3四半期
決算補足資料

2023年2月6日

I. 連結業績

1. 損益計算書
経営成績の概要
販売費及び一般管理費
営業外収益・費用
特別利益・特別損失
2. 貸借対照表
3. 設備投資

II. 個別業績

1. 株式会社阪急阪神百貨店
2. イズミヤ株式会社
3. 株式会社阪急オアシス
4. 株式会社関西スーパーマーケット

I. 連結業績

1. 損益計算書

<経営成績の概要>

(百万円)

	20/12 金額	21/12 金額	22/12 金額	22/12	
				前年比	増減
百貨店事業	252,727	282,457	365,102	129.3%	+ 82,645
食品事業	223,367	225,860	315,565	139.7%	+ 89,705
商業施設事業	51,366	34,748	27,494	79.1%	△ 7,254
その他事業	24,108	24,083	26,623	110.5%	+ 2,540
総額売上高	551,568	567,149	734,786	129.6%	+ 167,636
売上高	551,568	371,303	474,896	127.9%	+ 103,592
百貨店事業	△ 963	1,060	7,854	740.7%	+ 6,794
食品事業	4,466	3,926	4,555	116.0%	+ 628
商業施設事業	△ 102	380	1,681	441.3%	+ 1,300
その他事業	△ 571	△ 2,618	△ 2,318	-	+ 300
調整額	△ 3,837	△ 2,029	△ 2,291	-	△ 262
営業利益	△ 1,008	720	9,481	-	+ 8,760
経常利益	△ 101	2,012	11,642	578.5%	+ 9,630
特別利益	3,010	22,578	8,857	39.2%	△ 13,720
特別損失	12,797	8,791	3,906	44.4%	△ 4,885
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 8,109	12,937	10,957	84.7%	△ 1,979

※1. 2022年3月期より収益認識に関する会計基準を適用

※2. 2021年12月に行った、株式会社関西スーパーマーケットとの経営統合に伴い、株式会社関西フードマーケット、株式会社関西スーパーマーケット、株式会社KSPは「食品事業」に含む。なお、当第3四半期における前年実績には、上記3社は含まない。

<販売費及び一般管理費>

(百万円)

	20/12 金額	21/12 金額	22/12 金額	22/12	
				前年比	増減
人件費	60,813	60,963	70,916	116.3%	+ 9,953
賃借料	26,617	28,804	35,465	123.1%	+ 6,661
広告宣伝費	3,798	4,892	6,467	132.2%	+ 1,574
減価償却費	12,393	11,790	13,658	115.8%	+ 1,867
委託作業費	13,096	14,099	15,831	112.3%	+ 1,732
販売手数料	9,103	4,065	6,632	163.2%	+ 2,567
運搬費	11,336	11,159	13,263	118.9%	+ 2,103
その他	22,632	22,227	28,474	128.1%	+ 6,246
合計	159,791	158,003	190,710	120.7%	+ 32,707

※ 2022年3月期より収益認識に関する会計基準を適用

<営業外収益・費用>

(百万円)

	20/12 金額	21/12 金額	22/12 金額	22/12	
				前年比	増減
営業外収益	3,984	3,823	4,217	110.3%	+ 393
受取利息	262	387	414	106.9%	+ 26
受取配当金	1,405	1,061	1,114	105.0%	+ 52
諸債務整理益	1,440	740	715	96.7%	△ 24
為替差益	173	997	1,342	134.6%	+ 344
その他	701	635	629	99.0%	△ 6

営業外費用	3,077	2,531	2,055	81.2%	△ 475
支払利息	616	708	734	103.6%	+ 25
商品券等回収引当金繰入額	1,182	594	576	96.9%	△ 18
持分法による投資損失	496	648	300	46.3%	△ 347
その他	782	579	444	76.7%	△ 135

※ 2022年3月期より収益認識に関する会計基準を適用

<特別利益・特別損失>

(百万円)

	20/12 金額	21/12 金額	22/12 金額	22/12
				主な内容
特別利益	3,010	22,578	8,857	
固定資産売却益			4,974	旧本社事務所売却等
投資有価証券売却益			3,819	高島屋株式売却益
助成金収入			63	休業協力金等

特別損失	12,797	8,791	3,906	
店舗等閉鎖損失			1,405	エイチ・ツー・オー 商業開発等
固定資産除却損			1,085	阪急阪神百貨店等
新型コロナウイルス感染症による損失			405	阪急阪神百貨店等
事務所移転費用			323	エイチ・ツー・オー リテイリング・阪急阪神百貨店事務所移転
投資有価証券評価損			303	
開発中止損失			279	エイチ・ツー・オー リテイリング
新店舗開業費用			102	阪神梅田本店

2. 貸借対照表

(百万円)

	21/12末	22/3末	22/12末
現金及び預金	59,484	34,724	65,474
受取手形及び売掛金	76,658	59,906	83,365
棚卸資産	25,337	22,639	23,541
流動資産合計	173,508	129,725	184,554
有形固定資産	294,711	301,245	309,059
無形固定資産	16,536	16,443	18,217
投資その他の資産	210,455	207,143	202,514
固定資産合計	521,704	524,832	529,792
資産合計	695,212	654,558	714,346
支払手形及び買掛金	80,010	56,839	92,043
借入金及び社債	184,250	175,382	179,353
負債合計	432,347	393,620	446,254
株主資本	205,657	202,030	200,762
純資産合計	262,865	260,938	268,092
負債純資産合計	695,212	654,558	714,346

3. 設備投資

(百万円)

	22/12	
	金額	主な内容
百貨店事業	9,169	神戸阪急改装
食品事業	3,713	阪急オアシス新規出店、イズミヤ店舗改装
商業施設事業	820	
その他事業	11,758	エイチ・ツー・オー リテイリング 土地・建物購入
調整額	△ 93	
合計	25,368	

Ⅲ. 個別業績

1. 株式会社阪急阪神百貨店

<経営成績>

(百万円)

	金額	前年比	増減
売上高	363,054	129.4%	+ 82,476
売上総利益	81,764	128.0%	+ 17,908
(売上総利益率)	22.52%	-	△0.24pt
その他の営業収入	2,479	105.9%	+ 138
販売費及び一般管理費	76,483	117.3%	+ 11,253
(販管費率)	21.07%	-	△2.18pt
営業利益	7,760	-	+ 6,793
(営業利益率)	2.14%	620.4%	+0.02pt

※ 収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載

<店別経営成績>

(百万円、千人)

	金額	前年比	入店客数	前年比
阪急本店 ※1	194,903	133.3%	25,809	139.6%
阪神梅田本店 ※2	40,204	204.3%	21,517	213.2%
千里阪急	10,433	105.4%	2,714	93.3%
高槻阪急	16,413	118.6%	6,200	112.6%
川西阪急	9,662	104.5%	3,690	109.6%
宝塚阪急 ※3	5,142	96.8%	-	-
西宮阪急	18,016	110.4%	8,714	113.1%
神戸阪急	24,249	111.3%	10,964	125.0%
博多阪急	36,743	119.9%	16,910	121.4%
阪急メンズ東京	8,916	125.4%	1,486	156.9%
大井食品館	3,366	97.6%	3,643	106.0%
都筑阪急	2,413	98.3%	1,629	97.5%
あまがさき阪神 ※3	2,290	102.3%	-	-
阪神・にしのみや	3,097	97.1%	2,824	101.5%
阪神・御影	396	103.4%	3,404	100.5%
支店計	141,141	111.8%	62,182	114.3%
全店計 ※4	376,249	128.8%	109,509	132.0%

※1. 阪急メンズ大阪を含む

※2. 阪神梅田本店は2022年4月6日にグランドオープン

※3. 入店客数計測器を設置していないため

※4. 専門店取扱高等(13,194百万円)を含む

<商品別売上高>

(百万円)

	金額	前年比	構成比
紳士服・洋品	27,649	128.3%	7.3%
婦人服・洋品	42,456	128.4%	11.3%
子供服・洋品	6,385	117.3%	1.7%
その他の衣料品	6,562	115.9%	1.7%
衣料品	83,053	126.4%	22.1%
身の回り品	76,847	141.8%	20.4%
家庭用品	9,636	124.3%	2.6%
食料品	109,514	118.0%	29.1%
食堂・喫茶	8,512	197.1%	2.3%
雑貨	73,366	136.1%	19.5%
サービス	1,394	135.1%	0.4%
その他	13,925	111.6%	3.7%
合計 ※	376,249	128.8%	100.0%

※ 専門店取扱高等(13,194百万円)を含む

<月次売上高の推移>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
阪急本店 ※	156.0%	597.0%	119.9%	110.7%	152.6%	135.4%
阪神梅田本店	242.4%	507.5%	214.8%	174.2%	496.2%	349.2%
支店計	113.5%	164.6%	109.7%	98.9%	111.7%	114.6%
全店計	142.0%	298.6%	121.5%	109.9%	142.5%	136.1%

	10月	11月	12月
阪急本店 ※	122.8%	111.4%	109.0%
阪神本店	162.8%	149.1%	129.9%
支店計	108.4%	103.7%	107.4%
全店計	120.1%	111.1%	110.2%

※ 阪急メンズ大阪を含む

2.イズミヤ株式会社

<経営成績>

(百万円)

	金額	前年比	増減
売上高	104,426	98.9%	△ 1,122
売上総利益	27,145	98.1%	△ 514
(売上総利益率)	26.00%	-	△0.21pt
その他の営業収入	7,041	89.5%	△ 821
販売費及び一般管理費	32,564	98.0%	△ 661
(販管费率)	31.18%	-	△0.30pt
営業利益	1,622	70.6%	△ 674
(営業利益率)	1.55%	-	△0.62pt

※ 収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載

店舗数	76 (前年±0)
-----	-----------

<開閉店の状況>

開店	-
閉店	-

<月次売上高の推移>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
既存店	96.6%	94.0%	93.5%	96.9%	94.0%	94.4%

	10月	11月	12月
既存店	98.7%	100.2%	101.2%

3. 株式会社阪急オアシス

< 経営成績 >

(百万円)

	金額	前年比	増減
売上高	79,793	95.0%	△ 4,204
売上総利益	22,051	95.2%	△ 1,121
(売上総利益率)	27.64%	-	+0.05pt
その他の営業収入	5,523	101.6%	+ 86
販売費及び一般管理費	26,400	98.2%	△ 478
(販管费率)	33.09%	-	+1.09pt
営業利益	1,173	67.9%	△ 556
(営業利益率)	1.47%	-	△0.59pt

※ 収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載

店舗数	77 (前年 +1)
-----	------------

< 開閉店の状況 >

開店	吹田SST店(大阪府)
閉店	-

< 月次売上高の推移 >

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
既存店	91.9%	90.1%	88.0%	92.7%	91.1%	92.1%

	10月	11月	12月
既存店	95.2%	98.7%	99.8%

4. 株式会社関西スーパーマーケット

<経営成績>

(百万円)

	金額	前年比	増減
売上高	96,132	98.3%	△ 1,672
売上総利益	25,602	99.7%	△ 71
(売上総利益率)	26.63%	-	+0.38pt
その他の営業収入	1,527	101.1%	+ 16
販売費及び一般管理費	25,100	97.2%	△ 720
(販管费率)	26.11%	-	△0.29pt
営業利益	2,030	148.8%	+ 665
(営業利益率)	2.11%	-	+0.72pt

※ 株式会社KSPとの連結数値を記載(収益認識に関する会計基準適用前)

店舗数	64 (前年 ±0)
-----	------------

<開閉店の状況>

開店	-
閉店	-

<月次売上高の推移>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
既存店	98.3%	96.5%	94.0%	99.1%	94.8%	96.4%

	10月	11月	12月
既存店	102.1%	98.9%	104.2%